

「継承」～新任のご挨拶



道端に芽吹く露のとうに、春の訪れを感じる4月。ご縁あって、アルペジオの施設長を拝命いたしました。森須賀子前施設長が長年かけ創りあげた、「ひとりひとりに光を当てた介護」（法人理念）を継承し、「和顔愛語」の精神を大事に、職員と共に更なる高みを目指し精進していく決意です。引き続き、ご家族様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

施設にお立ち寄りの際には、お気軽にお声かけください。そして大事なご家族様のことを、たくさんお聞かせください。

地域密着型介護老人福祉施設 アルペジオ
施設長 東村 智之

プロフィール

■出身 土幌町（高校卒業まで生活）
■職歴

日本福祉大学を卒業後、大阪・東京で雑誌の編集・記者。三十歳で帯広市に転居、特別養護老人ホームやデイサービスの生活相談員、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターのケアマネジャーを経て、在宅介護サービスや入居施設等の統括管理の業務に従事

■家族 妻と子ども4人

■趣味 高校野球観戦（末っ子が帯広野球部）と釣り（川と海でのアキアジ釣り）

■特技 料理（家族の弁当作り&休日の夕食）

■好きな言葉 「和顔愛語」

私たちがアルペジオは“がっちり!!”

令和5年度 役職体制



アルペジオ拠点管理係長
山本 美里

事務主任
内藤 智

サービス管理主任
吉田 郁美

TOPICS



制服リニューアル!!

防災訓練



3月23日避難訓練



三月二三日に避難訓練を行いました。

「夜間震度七の地震が起き、浴室のパネルヒーター付近から出火した」という想定で実施。火災報知器の大きい音にびっくりされていた方もいらっしやいました。が、誘導員に従い皆さん無事、避難することができました。

今回は、災害時の事業継続訓練も兼ね、非常食の運搬持ち出しの訓練を行いました。

もしも火災が起きてもしつかり対処、避難ができるよう、これからも日ごろから準備していきます。



祝105歳 岩崎フミエ 様 長生きの秘訣は「無理しないこと」

令和五年三月、五日、岩崎フミエ様が一〇五歳の誕生日を迎えられました。
ささやかですが、お住まいのユニットの皆さままでハッピーバースデーの歌を歌い、お祝いさせていただきました。
お祝いの言葉を伝えると、「皆様に良くしていただいて」と、謙虚な一言。長生きの秘訣をお尋ねすると、「無理しないことかな」と素敵な笑顔で教えて下さいました。
これからも長生きされて、素敵な笑顔を見せて下さいね！



毎日のスタンプラリーで 歩行練習 & 仲間作り



題材は今までの鈴木様の足跡を辿って「旭川～帯広」のスタンプラリーです

先日入居された鈴木様がスタンプラリーを始められました。事務所や他の目的の地でスタンプを押してもらって完了。
スタンプカ下を持って散歩へ行くことで、歩行機能の維持を図れることも、会話をする仲間も出来てますます楽しみなっています。
鈴木様は以前車椅子生活をしていていた時期がありましたが、リハビリを頑張りました。現在は歩行器で歩けるまでに回復。二度と車椅子には戻りたくないという強い意志があります。
「日本舞踊で鍛えた筋肉が頑張ってくれたのかも」...これからのスタンプラリーを楽しみながら、元気に足腰を鍛えましょう。



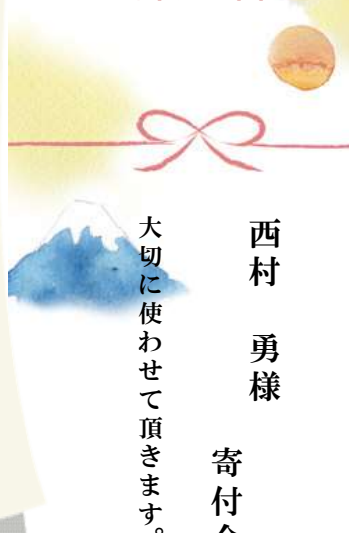
ひなまつり
ひなまつり当日は板粕から作った甘酒を皆様からふるまいました。鍋から香る甘酒のおいしさは、とても良く、ひなまつりに花を添えてくれました。

甘酒やお汁粉に舌鼓



「昔作ったよね。」美味しいね」と自然と会話に花が咲きました。
別の日には、白玉が入ったお汁粉を作りました。白玉は、飲み込みが難しいため、豆腐や「だんご粉」を混ぜ、飲み込みやすく工夫。餡は小豆から炊いた餡を用意させていただきました。

ご寄付の御礼



西村 勇様

寄付金

大切に使用させていただきます。

編集後記



第四十二号のアルペジオ新聞をお届けいたします。紙面から少しでもアルペジオの暮らしが伝わりましたら幸いです。
新年度を迎えましたが引き続き新型コロナウイルスの感染予防対策の為、条件付きの面会とさせて頂いております。
尚、五月から徐々に緩和する予定でおりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



←光寿会ホームページ
もぜひご覧ください！！

開設十一周年に感謝 お赤飯 & 天婦羅

アルペジオは三月五日、皆様のお力添えのお陰をもちまして、開設十一周年を迎えることができました。
開設記念のお祝い膳として、利用者様の大好きなお赤飯や天婦羅等を召し上がって頂きました。

